

考動・躍動・感動

フェスティバルを終え～「第 2 回学級力アンケート」から～

今回こういう形で掲示したのは、『自分たちのクラスをもっといいクラスにしていきたい!』と一人一人が感じ、プラスの方向に変化していこうとする言動が出てくることを期待したからです。すぐには変化は見られないかもしれませんが、みんなの意識が少しずつ変わっていけば、クラス全体にも変化が見られるはず。今回のアンケート結果を前向きにとらえ、よりよいクラスをみんなで創っていきましょう。(「考動・躍動・感動」39号より)

1 回目と比較をして、自分のクラスにはどんな変化がみられますか。また、自分自身が感じていることとクラスメイトが感じていることで、大きな違いはありませんか。少しずつでも『よりよいクラス』に近づいているのでしょうか。

各クラスそれぞれ違いはありますが、多くのクラスで『達成力』や『強調力』が伸びていました。フェスティバル全般の活動を通し、みんなで協力して取り組む中で、絆が深まり団結力がついてきた結果だと思えます。多くの生徒が同じ想いを共有できたことは、とても素晴らしいことだと思えます。しかし残念ながら、『自律力』と『規律力』の項目において、ダウンしているクラスがいくつかありました。どちらも集団で生活していく中ではとても大切なことであり、特に学校生活においてはより重要な項目です。日々の生活がしっかりできてこそ、行事がより充実したものになり、みんなにとっても楽しい思い出として心に残るはずです。フェスティバルという大きな行事が終わった今、今一度日々の生活について見直しをしましょう。



学級力とは？

『学び合う仲間としての学級をよりよくするために、子どもたちが常に支え合って目標にチャレンジし、友だちとの豊かな対話を創造して、規律を守り安心できる環境のもとで協調的な関係を創り出すとする力』 (早稲田大学教授 田中博之氏)

(項目)

- 『達成力』(目標・改善・役割・団結)
- 『自律力』(主体性・時間・運営・けじめ)
- 『対話力』(聞く姿勢・つながり・積極性・合意力)
- 『協調力』(支え合い・修復・感謝・協力)
- 『安心力』(認め合い・尊重・仲間・平等)
- 『規律力』(学習・生活・整理・外交)



【保護者の皆さんへ】

先日の学校公開には、たくさんの方にご参観いただきました。ありがとうございました。子どもたちもすっかり中学校の生活リズムに慣れ、元気に活動しています。2 学期も残り一ヶ月半になりました。2 学期の締めくくりをしっかりと、3 学期を迎えたいと思います。

【来週の主な予定】

- 11 日 (月) 特別時間割
※クラスごとに違います。
- 12 日 (火) ～ 13 日 (水) 教育相談
(5 時間授業)
- 14 日 (木) ～ 15 日 (金) 職場体験

合唱祭を終えて～みんなの感想②～

僕は合唱祭の練習で、最初は声もなかなか出ず、全然息が合いませんでした。でも練習していくうちに上手になってうれしかったです。僕は合唱祭を通して、クラスが一つになったと思いました。

(A組 山田太陽さん)

僕は初めて合唱祭に参加しました。最初のクラス紹介は、とても緊張しました。リハーサルではみんな声が出ていなくて、本番はもう誰も歌わないのかと思っていました。でも本番では、みんなが大きな声で歌い、きれいな合唱になりました。初めての合唱祭はとても楽しかったけれど、優勝できなくて残念でした。

(C組 柴田まさゆきさん)

僕たち1年E組は、『カリブ夢の旅』という店舗の難しい曲でした。はじめはみんなの意見がぶつかり合い、あまりうまくいきませんでした。でも、心を一つにして毎日コツコツ練習をしてきました。そして、本番ではみんなで声を合わせて全力で歌うことができました。それが『努力賞』という1Eにふさわしい賞をもらうことが結果になりました。今回の合唱祭を通して、クラスをより一層よいものにしていきたいし、先輩の合唱を見習って来年の合唱では最優秀をとれるように頑張りたいです。

(E組 山本裕太さん)

合唱祭は初めてなので不安でした。しかも1番の発表なので不安と緊張でいっぱいでした。でもみんながたくさん練習して頑張ったので、本番も強弱や速さ、声の大きさに気をつけて歌えました。伴奏も今までの練習とみんなの歌声で、最後まで失敗せずに弾けて、結果はどうあれ良い合唱祭でした。

(F組 中島夏希さん)



私は初めての合唱祭で学んだことは、大きく口を開けて笑顔で歌えば、歌は楽しく思えるということです。恥ずかしくて口が小さくなることも、練習ではありました。でも「楽しい」って思ってから、大きな声で歌うようにしました。後、強弱をつけて歌うようにもなりました。合唱祭で学んだことを、これからにも生かしていけたらと思います。すごく楽しかったです。

(B組 若杉羽衣さん)

初めての合唱祭を終えて、クラスの団結力と歌の楽しさを学びました。『クラスみんなが一つになっている』と思ったクラスは、歌がすごく上手でした。この合唱祭で今までよりもっと歌うことが好きになりました。2年生や3年生になると、指揮者も歌う人と一緒になって感情を込めながら指揮を振っていてすごいなと思いました。来年の合唱祭は今年の色々な経験を活かして頑張りたいです。

(D組 深見あんさん)



合唱祭がどんなものなのか分からなかったけど、合唱祭委員として全力で合唱祭をサポートすることを心がけました。でも自分ではもう少しできたと思います。本番では最優秀が取れて本当に良かったです。(G組 柿本葵春さん)

僕は歌を歌うのは好きではありません。しかし大きな声で歌いました。なぜなら初めての合唱祭で声を出せば、みんなと団結できると思ったからです。これからも声を出していきたいです。(H組 大野歩夢さん)